

環境生命科学研究科専攻案内 (担当教員は平成28年10月1日現在)

2. 生命環境学専攻

講座名	教育研究分野名	教育研究分野の内容	授業科目名	担当教員
環 境 生 態 学 講 座	緑地生態学	植物生理生態学及び植物個体群生態学の観点から植物群落の維持機構を解明し、緑地生態系の持続的利用に関する教育研究を行う。	緑地生態学 樹木機能生理学	坂本 圭児 教授 三木 直子 准教授
	土壌環境管理学	森林及び緑農地生態系における物質動態メカニズムを解明し、その保全及び修復手法の確立に関する教育研究を行う。	土壌環境学	嶋 一徹 教授
	森林生態学	森林生態系の構造や機能、動態および維持機構について植物生態学と生物地球化学の側面から教育研究を行う。	森林生態学	廣部 宗 准教授
	水系保全学	水系生物（主として貝類）の多様性の危機的状況を解説し、それらを保全するための理論と実際についての教育研究を行う。	水系生物多様性保全学	福田 宏 准教授
	昆虫生態学	農作物及び森林害虫個体群の総合的管理技術開発の理論と実行に関する教育研究を行う。	応用昆虫学	高橋 一男 准教授
	進化生態学	生物（主に昆虫）の形質が、自然選択や性選択を主要因とする進化プロセスによって形作られたという視点にたつて環境と生物集団の関わりについての教育研究を行う。	個体群生態学	宮竹 貴久 教授
	生物生産システム工学	持続的かつ環境保全的な食料・生物生産の自動化、システム化を実現するための工学的アプローチについての教育研究を行う。	農環境計測学 農環境制御学	門田 充司 教授 難波 和彦 准教授
	資源管理学	農地資源、水資源、農村社会資源及び農村環境に関わる利用・保全・管理政策の立案に関する教育研究を行う。	資源経済学 地域資源計画学	横溝 功 教授 駄田井 久 准教授
	食料生産システム管理学	環境に配慮し、持続可能で安定した食料生産システムの構築を目指した政策提言についての教育研究を行う。	食料生産流通システム学 食料情報処理解析学	小松 泰信 教授 大仲 克俊 准教授
人 間 生 態 学 講 座	環境数理解析学	生態系などの生命現象を、数学およびコンピュータを用いて研究する。また、そのために必要な数学理論についての教育研究を行う。	環境数理解析学, 微分方程式系の定性理論 現象数理解析学, 偏微分方程式	梶原 毅 教授 佐々木 徹 准教授
	環境モデル解析学	環境モデルの導出, シミュレーションを行なうための数値的手法, また, 数値結果の可視化手法, 数値結果に基づく予測と評価及び実測データとの比較による数値結果の検証等に関する教育研究を行う。	数値環境モデル学, 地球環境数理学	渡辺 雅二 教授
	応用数値解析学	生体・環境に関わる種々の物理現象を、計算機を用いた数値シミュレーションによって解析するための理論と手法及びその実践に関する教育研究を行う。	大規模線形計算論, 偏微分方程式の数値解析	☆水藤 寛 教授
	環境統計学	環境問題に関するデータを解析するために必要な数理統計学理論及びコンピュータ上で解析を実行するための計算機統計学についての教育研究を行う。	多変量分布論, ベイズ統計解析学 環境データ解析学, 情報幾何学	坂本 亘 教授 (環) ☆笛田 薫 准教授
	環境調査実験解析学	環境に関わる現象解明のための調査や実験計画の方法及び環境データに特徴的に現れる時空間多変量データに対する統計的解析の理論と応用について教育研究を行う。	医学統計学, 環境統計科学 多変量解析学 統計学・情報科学, 環境情報統計学	栗原 考次 教授 飯塚 誠也 教授 石岡 文生 准教授
	環境疫学	環境と健康障害に関する、科学的評価法について主として疫学的手法を活用して研究し、環境要因と健康障害との因果関係を推定する基礎的方法論についての教育研究を行う。	疫学, 保健政策・管理学, 産業保健学	津田 敏秀 教授
	国際保健学	国内だけでなく発展途上国を含む海外の環境・社会環境に基づく健康問題についての教育研究を行う。特に、大気汚染や地球温暖化などの地球規模の環境問題やメチル水銀汚染や鉛汚染といった地域の環境問題と健康影響の関連について事例研究を交えて教育研究を行う。また、国際保健の場で重要な問題となる周産期・小児期の健康問題について教育研究を行う。	国際保健学	頼藤 貴志 准教授
環境侵襲学	環境に伴う侵襲と生体反応を評価し、薬物等による侵襲制御システムについての教育研究を行う。	健康科学概論	宮脇 卓也 教授	

☆印の教員は平成29年3月31日退職予定です。